

流通政策と社会関係資本に関する実証研究

研究の概要

東アジア諸国の流通政策における日本商業政策の移転プロセスを明らかにすることに関心があります。

本研究の独創的な点は、大きく2つにまとめることができます。第1点は、東アジアの流通政策の比較研究を通じて、「事業継承」、「社会関係資本」、「空間」と流通政策の関係を明らかにし、日本の流通政策の特殊性を浮き彫りできることでもあります。第2に、商業・流通政策の研究において長年重要な研究領域でありながらも射程外であった「流通政策」と「事業継承」、または「流通政策」と「社会関係資本」という現実の動向に理論的根拠を示すことでもあります。

研究の特徴

本研究の特徴は東アジア諸国の流通政策の共通点や相違点に着眼した点であります。日本の流通政策は、1980年代社会的有効性を重視し、2000年代に入って調整政策は実質的にその姿を消しました。現在は地域コミュニティの担い手として、地域商業をどうサポートするかが流通政策の課題になっています。次に、韓国は調整政策の強化をはかっていますが、社会的有効性への認識が乏しく地域コミュニティとしての商業集積の意義をさほど認めていない。中国は韓国と同じく、経済的効率性が重んじています。

ただし、今後韓国、中国は、日本がそうであったように、地域社会が疲弊すればするほど、地域商業のコミュニティ機能は一層重視されていくことが予想できます。今後、東アジア諸国の流通政策を分析しながら、地域コミュニティの再生に「社会関係資本」がどのように機能するのかを明らかにしたいです。

行政・経済界・地域と連携した取り組み例

- ・和歌山市新商品によるチャレンジ企業認定についての助言
- ・和歌山県中小企業振興支援補助金についての助言
- ・和歌山市新商品によるチャレンジ企業認定についての助言
- ・ぶらくり丁活性化・再生に関する助言
- ・和歌山県大規模小売店舗立地法について助言

研究者からのメッセージ

ビジネスの知が生まれる現場を重視し、相手に寄り添う姿勢を大事にしたいと思います。

研究分野 : 商業、マーケティング、事業継承

研究者の所属部局・職位・氏名 : 和歌山大学経済学部 経済学科・教授・柳到亨

本件に関するお問い合わせ : liaison@ml.wakayama-u.ac.jp